



JASDAQ

平成 27 年 2 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社大日光・エンジニアリング
代表者名 代表取締役社長 山口 侑男
(JASDAQ・コード 6635)
問合せ先
役職・氏名 代表取締役副社長兼務経営企画室長
為崎 靖夫
電話 (0288)26-3930

業績予想との差異に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 12 月期(平成 26 年 1 月 1 日～平成 26 年 12 月 31 日)通期の連結業績予想について、平成 26 年 11 月 10 日付け決算短信において公表いたしました業績予想に、下記のとおり差異が生じますのでお知らせいたします。

記

1 通期連結業績予想数値の差異

	売 上 高	営業利益	経 常 利 益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
前回予想 (A)	34,300	450	320	145
今回修正 (B)	34,581	379	258	39
増減額 (B - A)	281	△71	△62	△106
増 減 率	0.8%	△15.8%	△19.4%	△73.1%
(ご参考) 平成 25 年 12 月期通期実績	35,007	785	679	261

2 差異の理由

第 3 四半期決算開示時点におきましては日本において社会生活機器用組立ユニットの増産を見込んでおりましたが、11 月中旬から市場動向に不透明感が急速に広がり、最終メーカーの判断によって増産を先送りしたことに加えて、海外子会社の生産回復の足取りが重く来期以降に持ち越されることとなったことから第 4 四半期も赤字が継続することとなり、さらに期末において不稼動となっている原材料および固定資産の減損等を実施したことが主な理由であります。

但し、円安により海外での売上が円ベースでは落ちまなかったこともあり、通期の連結売上高は大きな乖離とはなっておりません。

以上をふまえて、平成 26 年 12 月期通期業績予想との差異について上記のとおりお知らせいたします。

以上